

英語理数科の連携について

都留興讓館高等学校

1. 都留文科大学との連携（実施日：毎週火曜日、対象：1・2年生）

「総合的な探究の時間」において、都留文科大学留学生との英会話学習を行っています。本校英語理数科では、様々な出身国やルーツを持つ留学生との交流を通して、広い視野と豊かな国際感覚を磨き、国際社会で活躍できる人材の育成をより一層推進させていくことを目標としています。

前期は、イギリス、フランスからの留学生計5名、後期はイギリス、フランス、スウェーデン、デンマーク、ベルギーからの留学生計12名を迎えました。授業では異文化理解を主にディスカッションを行っています。PowerPointを活用した自国の紹介やコミュニケーションゲームなどを実践し、生徒たちは活発なコミュニケーションを通して生きた英語を学ぶことができました。また、自由な交流を通して、自国の日常生活や諸課題についても語り合う機会となりました。

このような活動を通して、生徒たちはリスニング力やスピーキング力を伸ばし、実用英語技能検定やG-T E Cなど各種検定試験においても高い成果をあげています。



2. 大学との連携（実施日：5月23日、10月19日、対象：1・2年生）

進路研究の取り組みの一環として、毎年大学見学会を計画しています。今年度は都留文科大学、東京都立大学、青山学院大学での見学会を実施しました。大学の充実した研究施設を見学したり、各学部の研究内容を聞いたりすることで今後の学習活動に対する目的意識の向上を図ることを目標としています。



3. 山梨県内ALT、外国人講師との連携（実施日：6月10日、対象：全学年）

山梨県内のALT (Assistant Language Teacher) や外国人講師を招き、一人一人が生きた英語に触れ、英会話の実体験をする「イングリッシュワークショップ」を毎年実施しています。多くのALTと交流することで、生きた英語に触れるだけではなく、異文化について学ぶことと英語を使って自分の考えを伝えることで、英語学習の一助にすることを目標としています。

今年度のアクティビティの主な内容は、Pronunciation game（発音ゲーム）、Culture differences（異文化理解）、Grammar+Idioms（文法とイディオム）、Self-Defense（護身術）、Cooking practice（調理実習）です。

